

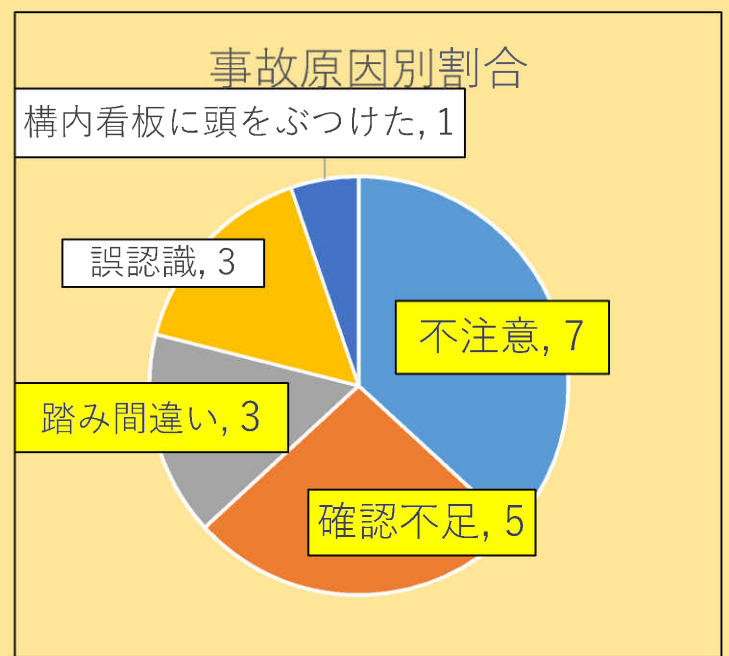
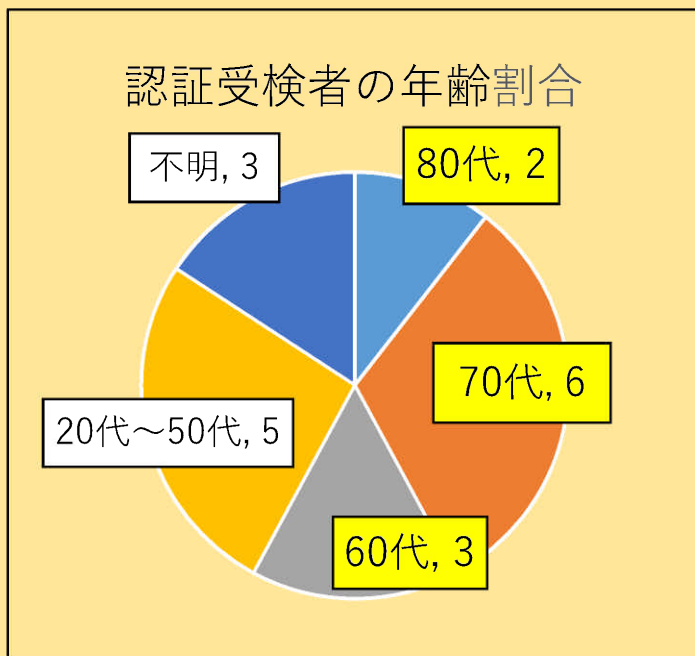
軽自動車検査協会からのお知らせ

認証工場の受検者の皆様へ

検査場での事故にご注意ください。

令和6年度は軽自動車検査協会の全国の検査場におきまして、来場者の方の操作ミス等が原因の事故が37件発生しました。

その内、約5割に当たる19件が認証工場の受検者による事故となっており、その中でも60代以上の方の事故件数が11件と最も多く発生しております。



認証工場の受検者による事故原因については、慣れや注意散漫による不注意、確認不足及び踏み間違いによる事故が15件となっており、

- ・ 車両を移動する際の前方不注意や車両の操作ミス
- ・ 待機列や検査機器進入時の発進又は停止しようとした際にブレーキとアクセルの踏み間違い

により発生しております。

車両の移動及び操作する際は、周囲の状況をよく確認して、焦らず、落ち着いて確実な車両の操作をお願いします。

軽自動車検査協会では、令和6年度の構内事故件数を踏まえ、**令和7年5月1日～30日を構内事故防止強化月間**と定め、構内事故防止に努めて参ります。

月間中はワッペン着用、ポスター掲示、当協会ウェブサイト及び検査予約ページへの掲載により周知して参りますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

構内事故防止強化月間

- 令和7年5月 -



構内駐車場に停車し、書類を確認していたところ、ギアを戻し忘れ施設に衝突。



ペダル操作に注意!!

BSHテストの停止位置に合わせようとした際にペダルの間に靴が挟まり、制御室等に追突。



駐車場へ後退して停車させる際に、案内看板に気づかず看板に衝突。



待機列にて、前の車両に続き前進した際にペダルを踏み間違い、他の受検車両及びフェンスに衝突。

焦らず、落ち着いて
確実な操作を!!